



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月30日

上場取引所 東大

上場会社名 日本精線株式会社

コード番号 5659 URL <http://www.n-seisen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 近藤 龍夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 中川 幸朋

TEL 06-6222-5432

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	25,113	1.9	2,468	△12.2	2,522	△12.7	1,431	△4.8
23年3月期第3四半期	24,636	48.3	2,811	—	2,889	—	1,503	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,273百万円 (△8.6%) 23年3月期第3四半期 1,392百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	44.19	—
23年3月期第3四半期	46.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	30,423	20,798	67.9	637.66
23年3月期	32,183	19,850	61.2	608.49

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 20,651百万円 23年3月期 19,707百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	5.00	9.00
24年3月期	—	5.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	△1.0	3,100	△10.9	3,200	△10.0	1,800	△12.8	55.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	32,461,468 株	23年3月期	32,461,468 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	75,615 株	23年3月期	73,701 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	32,387,027 株	23年3月期3Q	32,396,810 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災の影響から一時的に回復の兆しが見られました。しかし、その後、歴史的円高の進行やタイ洪水の影響、更には欧州債務危機懸念などにより、極めて不透明な状況となりました。

当社及び連結子会社（以下「当社グループ」という。）が属するステンレス鋼線業界におきましても、震災やタイ洪水の影響に伴う自動車業界及び家電業界の生産活動の停滞などにより、出荷数量は前年同期に比べ約1割程度減少するなど厳しい状況で推移しました。

このような状況下、当社グループでは、1) ROA 10%以上、2) 海外売上高比率25%以上、3) 高機能製品・独自製品（ばね用材、耐熱ボルト用材、金属繊維など）の売上高比率60%以上などを経営目標とする『第11次中期計画』（最終年度平成24年3月期）の達成に向け、収益の一段の向上に鋭意取り組んでまいりました。

主力のステンレス鋼線部門は、東日本大震災やタイ洪水の影響により販売数量は減少しましたが、一方でニッケル価格変動に伴う販売価格引上げ効果により、売上高は前年同期比微増となりました。金属繊維部門では、半導体向けの超精密ガスフィルター（ナスクリーン）の需要が調整局面に入り減少となりましたが、主力のナスロンフィルター分野は高機能樹脂や化合繊維向けの旺盛な需要に支えられ堅調に推移しました。これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は251億13百万円と前年同期比1.9%の増収となりました。損益につきましては、販売数量減少に伴う工場操業度の悪化に加え、期後半でのニッケル価格下落に伴う評価損の計上などにより、営業利益24億68百万円（前年同期比12.2%減）、経常利益25億22百万円（同12.7%減）、四半期純利益14億31百万円（同4.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、304億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億60百万円減少いたしました。流動資産は183億7百万円となり、19億19百万円減少いたしました。主な要因は、法人税の支払いによる現金及び預金の減少（16億5百万円）などです。固定資産は設備投資の実施などにより1億59百万円増加し、121億15百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、96億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億8百万円減少いたしました。流動負債は59億1百万円となり、26億36百万円減少いたしました。主な要因は、未払法人税等の減少（16億34百万円）や支払手形及び買掛金の減少（4億35百万円）などです。固定負債は72百万円減少し、37億22百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は207億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億48百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年10月4日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成24年1月30日）別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。尚、業績予想につきましては本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,358	5,753
受取手形及び売掛金	6,763	6,522
商品及び製品	1,779	2,022
仕掛品	2,301	2,253
原材料及び貯蔵品	1,443	1,248
繰延税金資産	423	136
その他	156	370
流動資産合計	20,227	18,307
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,948	2,933
機械装置及び運搬具（純額）	4,161	4,741
土地	1,743	1,712
リース資産（純額）	29	21
建設仮勘定	280	147
その他（純額）	214	233
有形固定資産合計	9,378	9,790
無形固定資産	410	365
投資その他の資産	2,167	1,959
固定資産合計	11,956	12,115
資産合計	32,183	30,423
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,521	4,086
短期借入金	821	638
未払法人税等	1,703	69
賞与引当金	590	275
役員賞与引当金	41	—
その他	859	832
流動負債合計	8,538	5,901
固定負債		
長期借入金	625	540
退職給付引当金	2,879	2,922
役員退職慰労引当金	107	100
環境対策引当金	19	—
資産除去債務	72	72
その他	91	87
固定負債合計	3,794	3,722
負債合計	12,333	9,624

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	5,446	5,446
利益剰余金	9,599	10,707
自己株式	△29	△30
株主資本合計	20,016	21,122
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	△70
繰延ヘッジ損益	△0	0
土地再評価差額金	127	127
為替換算調整勘定	△437	△529
その他の包括利益累計額合計	△308	△471
少数株主持分	142	147
純資産合計	19,850	20,798
負債純資産合計	32,183	30,423

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	24,636	25,113
売上原価	19,732	20,585
売上総利益	4,903	4,527
販売費及び一般管理費	2,091	2,059
営業利益	2,811	2,468
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	73	16
還付事業税	—	23
その他	48	48
営業外収益合計	125	91
営業外費用		
支払利息	18	16
売上割引	16	15
その他	13	6
営業外費用合計	47	37
経常利益	2,889	2,522
特別損失		
固定資産売却損	41	0
固定資産除却損	16	17
投資有価証券評価損	14	—
ゴルフ会員権評価損	0	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	109	—
特別損失合計	182	17
税金等調整前四半期純利益	2,707	2,504
法人税、住民税及び事業税	1,224	647
法人税等調整額	△7	414
法人税等合計	1,216	1,062
少数株主損益調整前四半期純利益	1,490	1,442
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△12	11
四半期純利益	1,503	1,431

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,490	1,442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△99	△71
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	1	△97
その他の包括利益合計	△97	△169
四半期包括利益	1,392	1,273
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,414	1,268
少数株主に係る四半期包括利益	△21	5

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。